

■第5回の記録

日 時：令和3年3月22日（月）14時～15時

場 所：摂津市立 地域福祉活動支援センター4階 研修室

出席者：鶴野会長、浅岡委員、花野委員、小林委員、野村委員、森委員、田中委員、馬渡委員、
山下委員、島内委員、下村委員

次 第： 案件

- (1) 次期摂津市障害福祉計画等（最終案）について
- (2) その他

会議の経過

○開会あいさつ

○配布資料の確認

(会長)

- ・今年度は中間見直しということで多くの会議をふくめコロナで大変な状況のなかご協力いただきありがとうございます。
- ・では案件1について事務局より説明を。

○事務局より次期摂津市障害福祉計画等（最終案）について資料説明

(会長)

- ・大阪府との協議の結果と、前回の協議会であがった親亡き後という表現、地域での暮らしはグループホームだけではないのではないかといたあたりの修正となっている。
- ・では説明のあった内容について何か質問や意見があればどうぞ。

(委員)

- ・差し替え資料の居住系サービスにおける追加部分は嬉しく思う。居住支援協議会の設置を検討しますとあり、具体的にここまで踏み込んで明記されたことは非常に大きな変更だと思う。さらにうかがいたい、具体的に検討の見通しは現段階であるのか。
- ・次に、府との協議のなかで、府の指摘事項をすべて網羅しようと思うと摂津市独自の色が消えかねないと思ったが、内容的に法の内容として不備があるなら変える必要があると思うが、変更点を最小限に抑えたというのは形式的な意味なのか、中身として府と市の意向が合致しないのか、どんなやり取りがあったのかうかがいたい。

(事務局)

- ・居住支援協議会については記載の通り検討段階であり、まだいつということは申し上げられないが、既に高齢介護課の方が徐々に動き始めているのでそこに連携していくのがまず最初の動きになると思う。来年度早々には協議をはじめたいと考えている。また、庁内の関係課としては建築課もあるが、こちらとも協議ならびに関係機関とつなぐなど、まずは

庁内の関係各課と方向性を定め、たうえで外部の関係機関へ声掛けしていく流れで考えている。時期を今の時点では申し上げられないが、来年度にはもう動き始めていく方向で検討しているのでよろしくお願ひしたい。

- ・障害だけで協議会を設置するのではなく、同じような課題を抱えた介護、高齢者等とも連携しながらの設置となる。

(委員)

- ・参考になるか分からないが、2年ほど前に相談支援部会に障害者の住まいを確保するためのワーキングチームが設置されており、庁内各課に居住支援についての支援策、居住支援についての取組の現状を聞き取り調査している。また、豊中では既に居住支援協議会が立ち上がっているのて、豊中へのヒアリングも行っており、関係者のなかでの動きが過去にもあるので、今後の検討の際に有効であれば参考になればと思うのでお伝えしておく。

(事務局)

- ・自立支援協議会の過去の資料も拝見しており、最終的には煮え切らないままの終わり方であったと認識している。それらも含め今後検討を進めたいと考えているのでよろしくお願ひしたい。
- ・2点目の意見、摂津の色が消えかねないという点については、府下全市町村に府より盛り込むべき部分として86件ほど出ている。ひとつひとつそのままの文言を盛り込んでいくと、府下市町村の計画がまったく同じになってしまうため、そのまま載せる自治体もあれば言い方を変えて載せている自治体もあり、摂津市は後者の言い方を変えて盛り込んでいるイメージとなる。
- ・府が載せてほしい中身をまったく載せていないわけではなく、86項目について摂津市としてはこのような言い回しで掲載しますといった形で形式を変えていることになる。この点については府もそのような記載であれば問題ないといった形で事前協議は終わっている。

(会長)

- ・住宅セーフティネット法における住宅確保要配慮者はいろいろ多岐に渡っているのて、その意味では障害者に限定されるものではないだけに、各部署を越えた重要な部分だと思ひるのでよろしくお願ひしたい。
- ・他に質問等あるだろうか。

(委員)

- ・63ページ、「近隣市も含めた就学前施設や関係機関と連携し、教育上配慮を要する就学予定者とその保護者に、適切な就学先決定に向けた早期からの就学相談を実施します」とあるが、多分保育所や就学前なので訓練のために母子で一緒に居るといふケースが多いと思ひますが、そこから就学といふのは母子分離になるので家族は心配な部分が多いだろう。できるだけ早期から就学相談を行ひ、就学前施設にも出向いていただき、よりよい学校生活が送れるように連携をしっかりとっていただきたい。親も子も安心して外に出せるといふので実施していただきたい。

(事務局)

- ・本市では教育委員会のなかに障害児支援と母子保健の機能があるので、他市と比べて連携しやすくなっている。貴重な意見をいただいたので今後もしっかりと連携強化していき

いと思う。

(会長)

- ・他に意見がなければ案件2 その他についてどうぞ。

○事務局より今後の流れ等について案内

(会長)

- ・その他、委員のみなさんから何かなければ以上としたい。本年度最後ということで1年間ありがとうございました。

(以上)